

令和3年度 学校評価 自己評価書【1学期】

1 学校の重点目標

- | | |
|-----|-------------------------------------|
| (1) | 基本的な生活習慣の確立と自他を大切にす豊かな心の育成 |
| (2) | 学習規律及び学習習慣の確立と基礎・基本の定着・活用力向上 |
| (3) | 失敗や困難に直面したときに負けずに乗り越えようとするたくましい心の育成 |
| (4) | 健康で安全な生活態度の育成と継続的な食に関する指導や体力づくりの推進 |
| (5) | 児童一人一人の教育的ニーズに応じた教育の推進と学年・学級経営の充実 |
| (6) | 教児ともに取り組む教育環境の整備 |
| (7) | 児童と向き合うための時間確保を見据えた業務改善の推進 |

2 課題と改善策【4段階評価】

	評価項目	職員	評価結果と改善策
学校経営	1 教育活動の実施と点検・評価	3.1	○ 感染症の影響で家庭訪問が中止になった。教育相談を全家庭すべきである。 ○ 以前より業務改善が進んできたが、教材研究や学級事務ができる時間を更に意識的に増やしてほしい。
	2 学校評価の実施と評価結果の活用	3.0	
	3 家庭・地域との連携・開かれた学校	2.6	
	4 業務改善(事務処理の効率化)	3.0	
	5 校務や学校行事の見直し	3.0	
学力向上	1 学習指導の推進	3.1	○ 家庭学習の在り方について共通理解をしたほうがいい。 ○ タブレット活用方法を模索し、個別指導に役立てた。また、活動の幅が広がっているの、学力向上に生かしたい。
	2 主体的・対話的な深い学びの実現	2.7	
	3 評価の工夫と活用	3.0	
	4 個別指導の推進	3.1	
	5 家庭と連携した学習習慣の育成	3.0	
生徒指導	1 学年・学級経営の充実	3.2	○ 家庭との連携が必要であるが、感染症の影響で難しい面がある。 ○ 不登校児童に対して保護者と連携を図っている。就学・進学に際し各機関とも連携を図りたい。
	2 いじめの未然防止と未解決0	3.2	
	3 不登校の未然防止と指導体制の確立	3.0	
	4 「あ・お・ご運動」の徹底	2.9	
	5 基本的な生活習慣の確立	2.9	
保健指導	1 体力づくりの推進	2.9	○ 感染症の関係で健康診断の日程が変更になったが今学期中に対応できた。 ○ 栄養教諭との食育に関する授業ができた大変充実した。 ○ PTAとの連携を深める必要がある。
	2 保健指導の推進	3.1	
	3 安全指導の継続と徹底	3.0	
	4 食に関する指導の推進	3.3	
心の教育	1 人権尊重の精神の涵養	3.0	○ 身のまわりのジェンダーフリーを更に積極的に進めたい。 ○ 失敗を失敗のままにせず、ケーススタディとして折に触れ指導を行う必要がある。
	2 全教育活動を通じた道徳性の育成	3.3	
	3 道徳科の指導法の工夫	3.1	
	4 特別支援委員会等の機能化	3.2	
教育環境	1 異年齢集団・ボランティア活動・読書指導の推進	2.7	○ 感染症の影響で異年齢集団の活動ができていないが、工夫しながら取組を推進したい。 ○ 言語環境の一つとして、児童にも「さん」付けで呼びたい。
	2 教児一体の清掃指導の徹底	3.3	
	3 児童主体の学校行事の推進	2.9	
	4 年間計画に基づいた研修の推進	3.1	

3 次学期に向けての取組

- 家庭訪問が中止になったこともあり、保護者との連携について工夫をしていく必要がある。教育相談の機会を適宜捉えて、保護者とのレポート形成に努める。
- タブレットの活用について各学級差のないよう取り組めるよう、職員研修で授業の活用事例をまとめる。
- 授業の予備時数を活用して各学年演習問題等に積極的に取り組ませる。
- 児童の心に届く指導ができるよう、定期的な指導と余裕をもった校務遂行に努める。
- 縄跳びを全校で取り組み、体力の底上げを図る。